

# 東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

## 1 事務事業の概要

事務事業名	歴史民俗資料館運営事業・資料館運営委員会			整理番号	1013-018
前総合計画体系	政策	第3章 人が輝き文化が薫る東みよし		担当部署	生涯学習課
	基本施策	4 芸術・文化の振興		所属長	臼木 達也
	単位施策	(3) 文化財の保存・活用及び施設の充実		電話番号	79-3217
根拠法令等	東みよし町立歴史民俗資料館運営委員会規程				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	昭和62年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

## 2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	・町内文化財の保護・展示 ・資料館運営委員会の開催	対象者	資料館の来館者 イベントの参加者
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	・常設展示の充実・紹介。 ・地域住民による文化作品展示・外部からの移動展などに場所を提供し、入館者数の増加につなげる。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	<p>【資料館の運営】 文化財・書類を整理・収集。 一般展示の追加展示(文化協会と連携)、特別展示の充実(私の宝物展など)、民具展示の整理。 資料館周辺の木々の剪定処理。収蔵庫の整理。</p> <p>【歴史民俗資料館だより】 偶数月に広報に掲載。寄稿は審議委員。</p> <p>【特別展示】 文化協会・産業課との連携による展示。インフォメーションやホームページで周知。</p>		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	・広報「歴史民俗資料館だより」は、町の歴史に対する関心を高める手段となっている。 ・地域文化作品の展示により、資料館への来館につながった。		
特記事項	・常設展示・民具展示のリニューアル。 ・文化財ウォーキングの活動拠点として位置づけていく。		

## 3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	2,832,197 <small>うち繰越分↓ 0</small>	2,709,849 <small>うち繰越分↓ 0</small>	2,816,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>
財源内訳	国庫支出金(a)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	県支出金(b)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	一般財源(e)	2,832,197 <small>うち繰越分↓</small>	2,709,849 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額			
令和元年度 経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 9 教育費 項 5 社会教育費 目 4 歴史民俗資料館費 賃金 1,822,450円 旅費 1,998円 消耗品費 70,340円 燃料費 48,920円 食糧費 31,331円 印刷製本費 53,515円 光熱水費 283,585円 修繕費 5,680円 通信運搬費 88,952円 手数料 27,540円 委託料 232,909円 使用料及び賃借料 33,229円 庁用器具購入費 5,400円 負担金、補助及び交付金 4,000円		
備考			